

【事務事業調査】

事務事業名	浄化槽設置整備事業費			予算科目コード	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業 001-080402-005-01-01-0
担当部課	建設産業部 上下水道課	担当 サブリーダー	業務管理 担当 加藤 輝夫	事業の分類	既存事業

■事務事業の概要

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か?	どのような成果が現れます(現れました)か?
計画	国の循環型社会形成推進交付金事業(H23～H27の5年計画)に基づいて、年間70基×5年間(計350基分)の補助金を交付します。 補助金額は、5人槽(332,000円)、7人槽(414,000円)、10人槽(548,000円)であり、財源の内訳は、国庫支出金が「その1/3の額」、県支出金が「その1/3×市町の財政力指数に応じた補助率」で算出される額で、残額は町が負担します。 町広報誌、町ホームページへの掲載や独自のパンフレット(A4サイズ)によって、制度の周知・説明を行います。	H21年度未現在で、補助事業による設置基数が1,188基になりました。 今後も、『公共下水道事業や農業集落排水事業が及ばない地域』において浄化槽が設置されることにより、生活排水による河川、湖沼、海などの水質汚濁が防止され、住民の生活環境(衛生環境)の向上が図られます。 また、浄化槽設置者に対して補助金を交付することで、設置者の費用負担が軽減されます。
実績		

■活動指標

指標	目標値	達成値	特記事項
浄化槽設置数(補助金交付有り)	70基		平成2年度から補助開始。平成21年度末での設置(補助金交付)基数:1,188基 循環型社会形成推進交付金事業計画(平成18年度から5年間)に基づいて補助金を交付 平成18年度実績:100基、平成19年度実績:68基、平成20年度実績:65基、平成21年度実績:59基 ※平成18年度～22年度には100基/年で計画していましたが、ここ数年の交付申請件数からみると70基/年が妥当な数であると判断し、23年度～27年度の計画において見直しました。

■事業費(計画)

【単位:千円】

細 節	金 額	積 算 根 拠
1 補助金	27,600	5人槽:(@332,000円×25基)、7人槽:(@414,000円×40基)、10人槽:(@548,000円×5基)
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
	27,600	

■事業費(実績)

【単位:円】

細 節	金 額	特 記 事 項
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
	0	

■事業経費

		計 画 【千円】	実 績 【円】	特 記 事 項
予 算	当初予算額	27,600		5人槽:(@332,000円×25基)、7人槽:(@414,000円×40基)、10人槽:(@548,000円×5基)
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額			
決 算	決算額			
財 源	国庫支出金	9,200		27,600,000円×1/3 27,600,000円×1/3×0.8(財政力指数に応じた補助率) ※「0.8」は、県補助金交付要領の別表5に規定されている値
	県支出金	7,360		
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	16,560		
	差引(一般財源)	11,040		